

対策が問
とし、「具
ていくこと
相談員の協
対策に役立
したい」と

の目を東北に向けさせるた
め、県同士が切磋琢磨（せ
つさたくま）するだけでな
く、一体となつて活動して
いくべきだ」と提言した。

最上小国川ダムで

検討会開催求める

清流を守る会、県に

県が最上町に建設を予定
している最上小国川ダムに
関し、「最上小国川の清流

を守る会」と水源開発問題
全国連絡会は17日、県に対
し、有識者を交え、ダムの
必要性の有無を協議する検
討会の開催などを求める要
望書を手渡した。

両会は「有識者など第三
者を交えた協議やシンポジ
ウムも実施すべきだ。でき
るだけ多くの知見を集めて
治水対策をどう施すか判断
するため、科学的根拠に基
づいた討論が必要」として

【訂正】17日付2面「県、再
生エネ導入を強化」の記事中、
太陽光発電設備の補助について
「国が1割当たり1万5千〜2
万円」とあるのは2013年度
までの制度でした。訂正します。

いる。

吉村知事は、第三者を交
えた協議やシンポジウムな
どは行わず、小国川漁協や
最上、舟形両町、地元住民
ら関係者間で協議を進めて
いく考えを示している。

長は「農家
した寒河江
ランボを

にあいさつした。

加温栽培の市産「佐藤錦」
は今月上旬に出荷がスター



凍霜害対策の徹底や人工授
粉を呼び掛けることを確認
した協議会

も上がった。全国町村会が14